

## 2020年度新人技術者のための 技術・業務研修のご案内

「新入社員を早く一人前の技術者に育てたい」そんな会社の思いに応えるよう今年も実践的な研修を行います。

### ■研修の特色

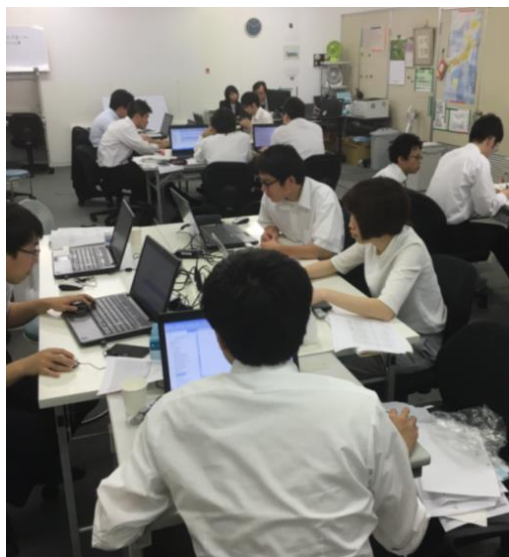
1. 30名以内の少人数制で講師が丁寧に指導します。
2. Java技術修得を目標とした46日間の技術研修と、12日間の業務研修を行います。
3. 演習は実践ですぐ手が動くように、自分の頭で考えて調べ、解答を出すことを求めています。
4. 7,000円／人・日(テキスト代含む)とリーズナブルな料金。

実施期間 時間	4月6日(月)～6月30日(火) 土日・祝日を除く毎日 全58日 9時00分～18時00分(昼休憩1時間)
研修科目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 技術研修 46日(サンシステム講師) IT基礎、データベース、Javaプログラミング、Webアプリケーション構築、システム開発演習</li> <li>2. 業務研修 12日(タクトコンサルティング講師) 業務仕様の理解力を高めプログラム能力向上を図るための講義と演習</li> <li>3. (オプション)新人基礎研修(全58日に2日間追加となります) 4月2日(木)～3日(金)の2日間、社会人のマナー・報告・問題解決について行います。</li> </ol>
実施料金	全58日受講者1名あたり 406,000円(消費税別途) *人材開発支援助成金の対象です。 (技術研修、業務研修のテキスト料金を含みます)
実施場所	株式会社サンシステム 研修室 渋谷区渋谷2-12-13 八千代ビル5階

主催:株式会社サンシステム 渋谷区渋谷2-12-13 八千代ビル 担当:磯部 isobe@sunsystem.com	共催:タクトコンサルティング株式会社 渋谷区渋谷2-10-14 青山アルファビル 担当:久保田 kubota@tact-consul.co.jp
--	--

## ■本研修の目的

Java言語によるシステム開発における基礎知識を身につけ、Java言語プログラムの作成ができることを目標とします。演習は自分で調べて解答を出すことを求め、現場ですぐ手が動くようになることを狙っています。



技術研修(チーム開発演習の様様)

## ■技術研修講師ご紹介

磯部 康 (株)サンシステム代表取締役

「受講者自身の考える力」を養う講座を心がけています。特に新人技術者には、技術知識の習得にプラスして、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の会得にも力を入れています。



\*\*\*\*プロフィール\*\*\*\*

30年前にIT業界に転職。当初5年間は電話局伝送装置ファームウェア開発に従事。その後、文字認識ソフトウェア開発、生損保様社内クラサバシステム開発、銀行系Webシステム開発等に参画しました。2009年よりIT技術系講師として、大手メーカー、ソフトウェア企業様新人研修、中堅社員向け研修などに携わっております。

\*\*\*\*著書(共著)\*\*\*\*

徹底攻略Androidアプリケーション技術者認定試験ベーシック問題集(インプレス社)

Androidアプリケーション開発標準資格教科書(技術評論社)

3週間完全マスターAndroidアプリケーション技術者認定試験ベーシック(日経BP社)

## ■業務研修講師ご紹介

【会計の機能】 講師： 中川 淑子 中小企業診断士、久保田 伸 中小企業診断士  
田辺 茶々 社会保険労務士

研修の目的： システムを組む際に必要となる会計の機能について理解する。  
簿記の基本を理解する。

【販売在庫管理】 講師： 中川 淑子 中小企業診断士

研修の目的： 会社の販売、在庫管理の業務内容と仕組みを理解する。

2020年新入社員研修

サンシステム教室

月日	曜	日数	講座名
4/1	水		
4/2	木		(新人基礎研修)
4/3	金		(新人基礎研修)
4/4	土		
4/5	日		
4/6	月	1	IT基礎1
4/7	火	2	IT基礎2
4/8	水	3	IT基礎3
4/9	木	4	IT基礎4
4/10	金	5	データベース1
4/11	土		
4/12	日		
4/13	月	6	データベース2
4/14	火	7	Javaプログラミング基本1
4/15	水	8	Javaプログラミング基本2
4/16	木	9	Javaプログラミング基本3
4/17	金	10	Javaプログラミング基本4
4/18	土		
4/19	日		
4/20	月	11	Javaプログラミング基本5
4/21	火	12	業務研修1(販売在庫管理①)
4/22	水	13	業務研修2(販売在庫管理②)
4/23	木	14	業務研修3(会計の機能①)
4/24	金	15	業務研修4(会計の機能②)
4/25	土		
4/26	日		
4/27	月	16	業務研修5(販売在庫管理③)
4/28	火	17	業務研修6(販売在庫管理④)
4/29	水		休日(昭和の日)
4/30	木	18	業務研修7(販売在庫管理⑤)

月日	曜	日数	講座名
5/1	金	19	業務研修8(会計の機能③)
5/2	土		休日
5/3	日		休日(憲法記念日)
5/4	月		休日(みどりの日)
5/5	火		休日(こどもの日)
5/6	水		休日
5/7	木	20	業務研修9(会計の機能④)
5/8	金	21	業務研修10(会計の機能⑤)
5/9	土		休日
5/10	日		休日
5/11	月	22	業務研修11(会計の機能⑥)
5/12	火	23	業務研修12(会計の機能⑦)
5/13	水	24	Javaプログラミング実践1
5/14	木	25	Javaプログラミング実践2
5/15	金	26	Javaプログラミング実践3
5/16	土		
5/17	日		
5/18	月	27	Javaプログラミング実践4
5/19	火	28	Javaプログラミング実践5
5/20	水	29	Javaプログラミング実践6
5/21	木	30	Javaプログラミング実践7
5/22	金	31	Javaプログラミング実践8
5/23	土		
5/24	日		
5/25	月	32	Javaプログラミング実践9
5/26	火	33	Javaプログラミング実践10
5/27	水	34	Javaプログラミング演習1
5/28	木	35	Javaプログラミング演習2
5/29	金	36	Javaプログラミング演習3
5/30	土		
5/31	日		

月日	曜	日数	講座名
6/1	月	37	Web入門1
6/2	火	38	Web入門2
6/3	水	39	Webアプリケーション構築1
6/4	木	40	Webアプリケーション構築2
6/5	金	41	Webアプリケーション構築3
6/6	土		
6/7	日		
6/8	月	42	Webアプリケーション構築4
6/9	火	43	Webアプリケーション構築5
6/10	水	44	Webアプリケーション構築6
6/11	木	45	Webアプリケーション構築7
6/12	金	46	Webアプリケーション構築8
6/13	土		
6/14	日		
6/15	月	47	システム開発演習1
6/16	火	48	システム開発演習2
6/17	水	49	システム開発演習3
6/18	木	50	システム開発演習4
6/19	金	51	システム開発演習5
6/20	土		
6/21	日		
6/22	月	52	システム開発演習6
6/23	火	53	システム開発演習7
6/24	水	54	システム開発演習8
6/25	木	55	システム開発演習9
6/26	金	56	システム開発演習10
6/27	土		
6/28	日		
6/29	月	57	システム開発演習11
6/30	火	58	システム開発演習12

## ◆技術研修のポイント

### 1. 一日のスケジュール

9:00	9:30	9:45	10:00	12:30	13:30	17:30	18:00以降
①前日の課題 (30分)	②3分間スピーチ (15分)	③振り返りフィードバック (15分)	④講義、演習 (2時間30分) ※10分休憩×2回	昼休憩 (1時間)	④講義、演習 (4時間) ※10分休憩×3回	⑤1日の振り返り (30分)	⑥講座後のフォローアップ (希望者のみ)

#### ①前日の課題

前日の講義、演習内容に対して、講師より課題を提示し、各人で回答後、チーム内で共有し、全体発表します。  
前日の復習、他者との考え方の違いを認識し、理解不足や誤解を解消します。

#### ②3分間スピーチ

講師が提示した題目に対して、自身で発表内容を構成し、全員の前で発表します。その後、講師より内容、発表方法についてフィードバックを行います。

#### ③振り返りフィードバック

前日記載した振り返りシートに対して、講師がフィードバックを行います。つまりと

#### ④講義・演習

- 講義時間に対する演習時間の比率は、約60%です。※講座によって、比率が多少前後しますが、少なくとも50%の時間を割り当てます。  
「Javaプログラミング演習」講座(3日間)については、全日全時間、演習の時間となります。
- 「Javaプログラミング基本」以降の全講座にて、各講座終了時にアプリケーション開発演習・システムテスト演習を行い実力を深めます。  
アプリケーション開発演習では、一般書籍、マニュアル、インターネット等を利用して自ら調べ、調べた知識を利用することを実践していただきます。
- 講座内では、一章毎にグループワークによる振り返りを行い、知識の浸透を促します。

#### ⑤1日の振り返り

KPT形式の振り返りシート記入15分、チーム内共有10分、全体発表5分にて、一日の振り返りを行います。  
振り返りシートには、①当日の理解、不理解箇所、②出来た事(Keep)、③出来なかった事(Problem)に対して明日行う改善策(Try)を考え、記入してもらいます。  
※翌日には、前日の改善策(Try)の確認を行い、実行してもらいます。このことで、PDCAを実践していただきます。

#### ⑥フォローアップ

一日の講習終了後には、希望者に対して、補講を行います。

### 2. その他の特徴

#### ①「やりきる」「考える」というグランドルールの行動明確化

・初日のオリエンテーション時に、「やりきる」「考える」ことが研修のグランドルールであることを提示し、能動的な研修参加を意識付けします。

#### ②各講座終了時の「アプリケーション開発演習」、「システムテスト演習」の追加

- ・アプリケーション開発演習⇒当該講座にて会得した技術知識を利用したアプリケーションの開発を行います。  
(電卓、小遣い帳、在庫管理、住所録の作成やPC通販サイトの部品作成など)
- ・システムテスト演習⇒あらかじめ障害のあるアプリケーションを用意し、各自で、障害解決を行う演習です。  
障害個所の発見、改修後のデグレードテストが行える技術を鍛えます。

#### ③各講座での演習問題

- ・必須、選択の2段階の問題を用意します(力のある人はどんどんやれる)。また、講座初期では、穴埋め問題など比較的容易な問題となっております。
- ・演習の回答後、適宜、講師や受講者同士のソースレビューを実施します。

#### ④システム開発演習

個人別に設計したものを、チーム内の他の人が実装する。テストはチーム内で評価したプログラムを各人がテストするという方式とします。  
他人に理解してもらえるアウトプットの作成力を求めます。

技術研修日程と内容ご紹介

回数	技術研修	訓練科目	具体的内容	訓練時間	使用テキスト・テスト	目標
1	IT基礎1 4月6日(月)	ハードウェア ソフトウェア	・コンピュータの構成要素／種類 ・ハードウェアの種類と役割 ・ソフトウェアの基礎知識／配布と更新 ・アプリケーションソフト	8h	サンシステム独自テキスト	・コンピュータの仕組みを理解する ・ハードウェアの基礎を理解する ・ソフトウェアの基礎を理解する
2	IT基礎2 4月7日(火)	OS ネットワーク	・OS ・ファイルとフォルダの基本操作 ・コマンドプロンプト ・ネットワークの仕組み	8h	サンシステム独自テキスト	・OSの基礎を理解する ・エクスプローラの操作ができる ・ネットワークの基礎を理解する
3	IT基礎3 4月8日(水)	フローチャート	・フローチャート概要 ・フローチャート演習	8h	サンシステム独自テキスト 講師制作資料	・フローチャートの基礎を理解する ・フローチャートを作成できる
4	IT基礎4 4月9日(木)	フローチャート	・フローチャート演習 ・アプリケーション演習(小遣い帳予定)	8h	サンシステム独自テキスト 講師制作資料 確認テスト	・フローチャートを作成できる
5	データベース1 4月10日(金)	データベース	・データベース環境構築 ・DML(SELECT 等)	8h	サンシステム独自テキスト	・データベースの基礎を理解する ・データベースの操作ができる
6	データベース2 4月13日(月)	データベース	・DDL(CREATE 等) ・DCL(COMMIT 等) ・アプリケーション演習(住所録予定)	8h	サンシステム独自テキスト 確認テスト	・データベースの操作ができる
7	Java基本1 4月14日(火)	環境構築 Javaプログラミングの基礎	・開発環境のインストール ・プログラムの作成～実行	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・Javaプログラムの基本を理解する
8	Java基本2 4月15日(水)	値と演算 変数	・値、整数、少数、真偽値、演算子 ・型、宣言、代入、参照	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・Javaでの式と演算子を理解する ・Javaでの変数を理解する
9	Java基本3 4月16日(木)	文字 日付	・文字と文字列、エンコード、ESC ・Dateクラス、Calendarクラス	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・Javaでの文字、文字列を理解する ・Javaでの日付操作を理解する
10	Java基本4 4月17日(金)	コレクション	・リスト、セット、マップ、配列	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・Javaでのコレクション操作を理解する
11	Java基本5 4月20日(月)	制御構文	・順次、分岐、反復	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集 確認テスト	・Javaの制御構文を理解する
12	Java実践1 5月13日(水)	Java基本の復習	制御構文とコレクションの利用	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・コレクションを使ったプログラムを作成できる
13	Java実践2 5月14日(木)	オブジェクト指向	・オブジェクト指向の基本 ・4つの概念、オブジェクト指向とJava	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・オブジェクト指向とJavaの関係性を理解する
14	Java実践3 5月15日(金)	クラスの基礎	・クラスの作成、インスタンス ・カプセル化、継承、ポリモーフィズム	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・クラスの基礎を理解する

回数	技術研修	訓練科目	具体的内容	訓練時間	使用テキスト・テスト	目標
15	Java実践4 5月18日(月)	クラスの応用	・コンストラクター、オーバーライド ・オーバーロード、内部クラス	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・オーバーライドを理解する ・オーバーロードを理解する
16	Java実践5 5月19日(火)	名前空間とスコープ	・名前空間、アクセス制御 ・アプリケーション開発演習	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集 確認テスト	・アクセス制御を理解する
17	Java実践6 5月20日(水)	抽象クラスと インターフェイス	・抽象クラスの作り方 ・インタフェースの作り方	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・抽象クラスを理解する ・インタフェースを理解する
18	Java実践7 5月21日(木)	ジェネリクス 例外	・ジェネリクスの実装 ・エラーと例外、例外の検出・発生・伝播	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・ジェネリクスを理解する ・例外の実現方法を理解する
19	Java実践8 5月22日(金)	スレッド ライブラリ	・スレッドの基礎 ・Javaクラスライブラリ	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・スレッドの基礎を理解する ・代表的なクラスライブラリを理解する
20	Java実践9 5月25日(月)	プログラム作成演習	・アプリケーション開発演習、システムテスト演習	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集	・プログラミングができる
21	Java実践10 5月26日(火)	プログラム作成演習	・アプリケーション開発演習、システムテスト演習	8h	市販書籍「スラスラわかるJava」 サンシステム独自問題集 確認テスト	・プログラミングができる
22	Java演習1 5月27日(水)	プログラム作成演習	・演習1～14	8h	サンシステム独自テキスト	・プログラミングができる
23	Java演習2 5月28日(木)	プログラム作成演習	・演習15～25	8h	サンシステム独自テキスト	・プログラミングができる
24	Java演習3 5月29日(金)	プログラム作成演習	・演習26～37 ・フローチャートからのプログラミング	8h	サンシステム独自テキスト	・プログラミングができる
25	Web入門1 6月1日(月)	Web技術知識	・Web概要 ・HTML、CSS、JavaScript概要	8h	サンシステム独自テキスト	・Webの基本を理解する
26	Web入門2 6月2日(火)	Web技術知識	・JavaScript実装 ・Webサイト作成演習 ・アプリケーション開発演習	8h	サンシステム独自テキスト 確認テスト	・Webの基本を理解する ・Webサイトを作成できる
27	Web構築1 6月3日(水)	Webアプリケーション サーブレットの基礎	・Webアプリケーションの仕組み ・サーブレットの基礎、作成方法、実行方法	8h	市販書籍 「スッキリわかる サーブレット&JSP入門」 サンシステム独自問題集	・サーブレットの基本を理解する
28	Web構築2 6月4日(木)	JSP、フォーム、MVC	・JSPの基礎、作成方法、実行方法 ・フォームの基本、作成方法、実行方法 ・MVCモデル	8h	市販書籍 「スッキリわかる サーブレット&JSP入門」 サンシステム独自問題集	・JSPの基本を理解する ・フォームの基本を理解する ・MVCの基本を理解する
29	Web構築3 6月5日(金)	スコープ	・リクエスト、セッション、アプリケーション ・各スコープの基礎	8h	市販書籍 「スッキリわかる サーブレット&JSP入門」 サンシステム独自問題集	・スコープの基本を理解する

回数	技術研修	訓練科目	具体的内容	訓練時間	使用テキスト・テスト	目標
30	Web構築4 6月8日(月)	アプリケーション作成と 応用知識	・ログイン機能の実装 ・リスナー、フィルタの基本 ・アクションタグ、EL式の基本	8h	市販書籍 「スッキリわかる サーブレット&JSP入門」 サンシステム独自問題集	・ログイン機能を作成できる ・リスナーとフィルタを理解する ・アクションタグ、EL式を理解する
31	Web構築5 6月9日(火)	JDBC	・JDBCの基本 ・DAOパターンの基本	8h	市販書籍 「スッキリわかる サーブレット&JSP入門」	・JDBCを理解する ・DAOパターンを理解する
32	Web構築6 6月10日(水)	設計手法	・Webアプリケーションの設計 ・アプリケーション開発演習、システムテスト演習	8h	市販書籍 「スッキリわかる サーブレット&JSP入門」 確認テスト	・Webアプリケーション設計を理解する
33	Web構築7 6月11日(木)	フレームワーク(1)	・Strutsの基本 ・フレームワークの基本 ・アクションクラス、フォームBeanの基本	8h	講師制作資料	・Strutsの基本を理解する ・Strutsの利用方法を理解する
34	Web構築8 6月12日(金)	フレームワーク(2)	・カスタムタグライブラリの基本 ・メッセージリソースの基本 ・バリデーションの基本	8h	講師制作資料	・Strutsの利用方法を理解する
35	システム開発1 6月15日(月)	システムの分析	・PC通販サイトの構築 (要件確認、スケジュール作成)	8h	講師制作資料	・システムの分析ができる ・作業のタスク化、スケジューリングができる
36	システム開発2 6月16日(火)	システムの設計	・PC通販サイトの構築 (基本設計)	8h	講師制作資料	・システムの設計ができる
37	システム開発3 6月17日(水)	システムの設計	・PC通販サイトの構築 (基本設計)	8h	講師制作資料	・システムの設計ができる
38	システム開発4 6月18日(木)	システムの設計	・PC通販サイトの構築 (詳細設計)	8h	講師制作資料	・システムの設計ができる
39	システム開発5 6月19日(金)	システムの実装	・PC通販サイトの構築 (開発環境構築、プログラミング)	8h	講師制作資料	・システムの実装ができる
40	システム開発6 6月22日(月)	システムの実装	・PC通販サイトの構築 (プログラミング)	8h	講師制作資料	・システムの実装ができる
41	システム開発7 6月23日(火)	システムの実装	・PC通販サイトの構築 (プログラミング)	8h	講師制作資料	・システムの実装ができる
42	システム開発8 6月24日(水)	システムの実装	・PC通販サイトの構築 (プログラミング)	8h	講師制作資料	・システムの実装ができる
43	システム開発9 6月25日(木)	システムの実装	・PC通販サイトの構築 (テスト仕様書作成、単体テスト)	8h	講師制作資料	・システムの実装ができる ・システムのテスト項目洗い出しができる
44	システム開発10 6月26日(金)	システムのテスト	・PC通販サイトの構築 (プログラム結合テスト)	8h	講師制作資料	・システムのテストができる
45	システム開発11 6月29日(月)	システムのテスト	・PC通販サイトの構築 (テスト)	8h	講師制作資料	・システムのテストができる
46	システム開発12 6月30日(火)	発表	・PC通販サイトの構築 (発表資料作成、プレゼン実施)	8h	講師制作資料	・システムのプレゼンができる

## 2020業務研修日程と内容ご紹介

### <会計の機能>

担当講師: 中川淑子、久保田伸、田辺茶々

回数	業務研修	訓練科目	具体的内容	訓練時間	使用テキスト・テスト	目標
1	会計の機能① 4月23日(木)	IT技術者に必要な会計業務知識 簿記の基本	・企業経営における管理会計と財務会計 ・①簿記の基本 ・小遣い帳の作成演習	8h	ITエンジニアのための【業務知識】がわかる本 日商簿記3級テキスト ・講師制作資料 小遣い帳作成演習資料	IT技術者が必要とする会計業務知識の理解。簿記の基本原理の理解。 小遣い帳の作成演習を通して簿記の基本を身に着ける。
2	会計の機能② 4月24日(金)	取引と仕訳・勘定科目 現預金	・②日々の仕訳 ・③現金・預金の内容と仕訳	8h	日商簿記3級テキスト ・講師制作資料(簿記の基礎 まとめ) ・テスト 理解度確認テスト 基本問題、預金	簿記の基本を理解する。 現金・預金の取引仕訳を理解する。
3	会計の機能③ 5月1日(金)	商品取引の処理と補助簿 売上総利益の算出	・④商品売買取引に関する会計処理 ・④商品取引の補助記入帳	8h	日商簿記3級テキスト ・講師制作資料(テキストで使用する全勘定科目リスト) ・テスト 商品売買、売掛金・買掛金と貸倒処理	商品売買時の取引仕訳、売上総利益の算出方法を理解するとともに 売掛金・買掛金の理解
4	会計の機能④ 5月7日(木)	事業活動にともなういろいろな 取引と会計処理	・⑤約束手形の意味 ・⑥商品取引以外で使用する債権・債務 ・⑦固定資産とは? ・⑦減価償却	8h	日商簿記3級テキスト ・講師制作資料(勘定科目詳細説明)	約束手形を理解する。 貸付金・借入金等の勘定を理解する。 有価証券・固定資産の会計処理方法を理解する。
5	会計の機能⑤ 5月8日(金)	伝票式会計と試算表 決算整理 会計システム	・⑧伝票の意味と利便性 ・⑨決算の整理事項の内容 ・財務会計システムの入力、処理、出力	8h	ITエンジニアのための【業務知識】がわかる本 日商簿記3級テキスト ・講師制作資料(会計システム) ・テスト 重要仕訳について(仕訳の総まとめ)	伝票式会計と決算処理を理解する。 会計システムとはどういうものかを理解する。
6	会計の機能⑥ 5月11日(月)	決算業務手続き	・⑩精算表と 帳簿の締切 ・⑩損益計算書・貸借対照表の作成	8h	ITエンジニアのための【業務知識】がわかる本 日商簿記3級テキスト ・講師制作資料 ・実力テスト①	総勘定元帳の締切り方から繰越試算表の作成までの流れを理解する。 精算表の仕組みを理解する。
7	会計の機能⑦ 5月12日(火)	財務諸表の作成 システム作り体験	・簿記第①章～第⑩章までの総復習 ・エクセルによる仕訳から財務諸表の作成演習	8h	ITエンジニアのための【業務知識】がわかる本 ・PC使用による財務諸表作成 ・講師制作資料 ・実力テスト②	エクセルを使って自分でも財務諸表ができることを体験する。



<販売・在庫管理>

担当講師:中川 淑子

回数	業務研修	訓練科目	具体的内容	訓練時間	使用テキスト・テスト	目標
1	販売・在庫管理① 4月21日(火)	販売在庫管理に必要な業務知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社組織と業務内容</li> <li>・会社取引の基本</li> <li>・受発注業務の流れ</li> <li>・演習①</li> </ul>	8h	テキスト 「ITエンジニアのための【業務知識】がわかる本 講師制作Excel資料 演習問題	企業活動における取引の基礎知識と販売管理・在庫管理業務について理解する。 Excelを使い、企業情報を設定し、2日目を以降の演習の環境を整備する。
2	販売・在庫管理② 4月22日(水)	受注と売上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注業務とシステムの関連性</li> <li>・受注データの処理</li> <li>・売上一覧の作成</li> <li>・演習②</li> </ul>	8h	テキスト 「ITエンジニアのための【業務知識】がわかる本 講師制作Excel資料 演習問題	受注業務の基礎知識を習得する。 Excelを使い、受注業務の演習と、売上データの集計演習に取り組む。
3	販売・在庫管理③ 4月27日(月)	売上、売掛管理 仕入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上の締め処理と売掛管理</li> <li>・仕入業務とシステムの関連性</li> <li>・演習③</li> </ul>	8h	テキスト 「ITエンジニアのための【業務知識】がわかる本 講師制作Excel資料 演習問題	Excelで、売上締処理、請求書作成、掛残高計算の演習に取り組む。 仕入業務の基礎知識を習得し、Excelの演習に取り組む。
4	販売・在庫管理④ 4月28日(火)	在庫管理と受発注業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在庫管理の方法、発注方式</li> <li>・受発注業務と在庫管理の演習</li> <li>・演習④</li> </ul>	8h	テキスト 「ITエンジニアのための【業務知識】がわかる本 講師制作Excel資料 演習問題	受発注業務から在庫数量の増減が発生することを学び、適正在庫の考え方を理解する。 演習②、③を在庫管理に反映させるExcel演習に取り組む。
5	販売・在庫管理⑤ 4月30日(木)	総合演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例企業の販売管理システム演習</li> </ul>	8h	講師制作Excel資料 演習問題	演習①～④で実施した内容をベースにした演習問題に取り組む。 チームを作り、組織の中の役割分担を決めて演習に取り組むことで、4日間の学びと業務知識を深める。